

教育委員会だより

平成29年10月18日(水)
発行 横瀬町教育委員会
TEL (25) 0118
FAX (23) 9349

中学生国際交流派遣団 報告 平成29年8月15日(火)から8月21日(月)

までの7日間、横瀬中学校3年生14名(男子4名、女子10名)の団員が、オーストラリアのクィーンズランド州ブリスベンに派遣されました。滞在中は、アルバニー・クリーク・ステート・ハイスクールでの授業やホームステイを体験しました。

オーストラリアの気候は、本来真冬のはずですが、今回は連日晴天で30℃ぐらゐの真夏日が続き、半袖で過ごすことができました。しかし、湿度は非常に低く、日差しも強くサングラスが必要でした。

オーストラリアの学校は、中高一貫教育で、自分で教科を選択して学習していて日本の大学のようにでした。授業は、先生が課題やテーマを掲げ、生徒自身が考え答えを導く、次期学習指導要領で盛り込まれるアクティブラーニングによるものでした。また、学校ICTが進んでいて、校内は無線LANが構築され、先生と生徒全員がパソコンやタブレット型パソコンを持参して授業で使っていました。



学校での体験授業は、同学年ぐらゐのクラスに参加しました。日本語を学ぶクラスでは、オーストラリアの生徒が日本のことについて団員達に質問したり、演劇のクラスでは、与えられたテーマについてグループで協力して演じたりしました。体育の授業では、体育館でホッケーやサッカーのミニゲームを行いました。団員達の運動能力は、オーストラリアの生徒達と比べて非常に高く、毎回主導的にゲームを行っていました。その他にも、ウェルカムパーティを開催していただき、ケーキとお茶をごちそうになったり、レクリエーションゲームを行ったり、休み時間は、団員1人に生徒が1人が付いて(バディー)、校内の案内やお昼を一緒に食べたりしていました。

始めは、全員がとても緊張していましたが、いつの間にか学校生活に溶け込んでいました。

今年度、「よこらば」事業で、新たに小中学校にiPadというタブレット型パソコンが導入されたので、新しい試みとして、各団員がiPadを使って英語で自己紹介(プレゼンテーション)を行いました。事前に、プレゼンテーションの研修を行い、各自シナリオを考え、資料を準備して、数回の練習を経て、当日に臨みました。本番は、全員堂々とした素晴らしいプレゼンテーションになりました。特に驚いたことは、団員達の英語の発音の良さでした。流暢な英語でのプレゼンテーションは、オーストラリアの先生や生徒にも好評で、皆さん興味深く聞き入っていました。



学校が終わると、ホームステイの家族が迎えに来てくれて、2名1組で2泊3日お邪魔してオーストラリアの一般家庭の生活を体験しました。ホームステイが終わり、団員達と再会した時の第一印象は、全員の顔つきが自信に満ちていて逞しくなっていることでした。



観光は、ローンパインコアラ保護区で、コアラを抱っこしたり、カンガルーや珍しい動物たちを見学したり、パラダイスカントリーで、羊の毛刈りショーを見学しました。ブリスベンやゴールドコーストのショッピングモールでの買い物も楽しみました。ゴールドコーストの海岸は、30分しか時間はありませんでしたが、きれいな砂浜と大きな波をバックに思い思いに写真を撮っていました。最後の夜は、全員でホテルの庭から南十字星を見ました。

7日間という短い期間ではありましたが、「自分で考え、自分で行動する。」という自立心が各団員に根付いたのではないのでしょうか。私は今回の事業に参加して、優秀な14名の団員達と同じ時間を過ごし、少し成長した団員達の姿に立ち会えたことを誇りに思います。最後に、一緒に引率していただいた横中の塩川英男教諭やこの事業のために関わっていただいた皆さま全員に感謝いたします。

【報告：平沼宏一(派遣団引率者)】

次面もご覧ください⇒



♪第32回ヨコゼ音楽祭 盛大に開催♪

心癒やされる素晴らしい演奏、美しいハーモニーに酔いしれた2日間となりました。

8月5日 『ふれあいコンサート』 17時半開演

出演者：横瀬コーラスサークル 横瀬小学校かしの木合唱団 横瀬中学校吹奏楽部

ゲスト：BRANCHE「ブランシェ」 入場者数 331名

8月6日 『学校音楽鑑賞会』 13時半開演 『名曲コンサート』 16時開演

ゲスト：シエナ・スピリッツ 入場者数 学校音楽鑑賞会：237名 名曲コンサート：421名

◇幼児教育研修会◇ ～認定こども園って何！？～

8月9日（水）町民会館を会場に、秩父地域の先駆けとして認定こども園発足に取り組まれた、秩父こども園「前園長 柴原眞紀先生」をお招きし「認定こども園について」と題して講演を実施しました。

幼稚園と保育所の機能や特長も持ち、地域の子育て支援も行う施設である「認定こども園」は、家庭環境にかかわらず全ての子が豊かな教育環境で幼児期をどう過ごしたら良いか内閣府で検討され、発足してきた経緯についてご講演いただきました。認定こども園という新しい制度について、行政・学校法人・地域の人々、みんなが正しく理解し、補助金を有効に活用していくは大切なことだそうです。初めて聞くことも多く、参加者の認識が高まりました。



▽△夏休み子ども教室△▽ (開室日数23日、参加児童数40名)



朝8時から夕方5時半まで開室しました。長時間過ごす子どもたちにとって、安全で楽しい日々となるよう地域のボランティアさんに大変お世話になり、「絵本づくり」「点字カルタ」「エコ教室」「手話遊び」「かんたんクッキング」「おはなし会」など楽しい行事が実施できました。中学生ボランティアも加わり、学習へのアドバイス、クイズ、紙芝居、外遊び等で楽しみました。

□□小中合同研修会□□

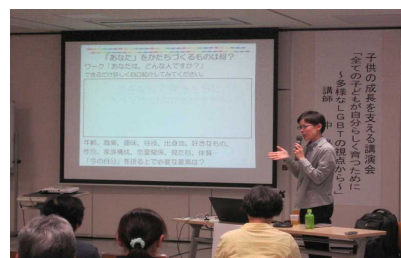
8月4日（金）に横瀬小学校を会場として「横瀬町小中合同研修会」を実施しました。この研修会は、毎年、小中連携推進事業の一環として、町内小中学校教職員を対象に毎年度実施しているものです。

今年度は、Ipad研修と題して、教職員が一人一台Ipadをもち、操作方法を確認したり、授業での活用方法を考えたりするよい研修会となりました。新学習指導要領が告示され、これからの学校教育では、さらにICTを活用した授業が期待されています。今年度、横瀬小学校と横瀬中学校には、Ipadが50台ずつ、計100台が備えられました。今回の研修を機に、教師や子供たちが、教えや学びのツールとしてIpadを活用する授業も増えてくると思います。



☆「子供の成長を支える講演会」を開催しました☆

学校応援団事業の一環として、8月24日（木）町民会館にて、「子供の成長を支える講演会」を行いました。講師には中島潤氏をお迎えし、「全ての子どもが自分らしく育つために～多様な性とLGBTの視点から～」という演題でご講演いただきました。会場には、学校教職員、支援ボランティア、保護者他、たくさんの地域の方々にお越しいただきました。参加者一人一人の人権感覚を高めるよい講演会となりました。



教育委員会自己点検・自己評価報告

4月27日発行の前号でお知らせした「学校教育」の点検内容に続き、平成28年度「社会教育・社会体育」の点検内容について、一部を公表します。

平成28年度においては、教育委員会、公民館、図書館、歴史民俗資料館、町民会館において、主催事業、家庭教育支援、人権教育、生涯スポーツなどの多種多様な講座を開催して学習機会の提供を行うとともに、町民の自主的な学習活動や社会教育団体の支援を行いました。

項目	中項目	小項目	主な点検内容	評価
社会教育	町主催事業の協力連携体制の充実	事業の周知・実施	ホームページ、まんぼう掲示板、各区の掲示板・回覧板、広報よこぜを有効に利用し町主催事業を計画的に周知し、実施できた。	B
	人権教育の推進	研修会への参加	各種研修会へ参加し、人権問題についての正しい理解と知識を深めることができた。	A
	家庭教育の充実	家庭教育支援事業の実施	マタニティースクールや就学時健康診断時に子育て講座を開催し、親子の適切な関わり方等の学習機会を設けた。	B
	文化の町づくりの推進	文化財の保護事業	民俗文化財継承団体に補助金を交付し後継者の育成を図った。根古屋城址から出土した土器片の類型別、個体別分類及び復元作業や土器片の採拓をした。また、保管している文化財写真フィルムの一部をデジタル化し、画像の劣化防止を着実に進めた。	A
社会体育	スポーツ推進委員活動の充実	大会・教室等への協力	町民体育祭や駅伝競走大会の準備、事業実施のための重要な役割を担った。その他、町民ハイキングや各種のスポーツ教室では、講師として指導にあたった。	A
	スポーツ教室及びスポーツ大会の開催・支援	体育団体等の教室・大会への支援	体育協会加盟団体が自主的に主催している大会やスポーツ教室への町民参加を促すための周知に協力した。また、大会の賞状作成や物品の貸出等の支援を行った。	B
	スポーツ団体の育成	スポーツ団体の育成・活動支援	スポーツ団体を育成し、その活動を支援するための補助金を交付した。スポーツ教室や大会の運営については、各体育団体が自主的に行っており、自立が図られている。	B
	社会体育施設の充実	社会体育施設予約状況の公開	町社会体育施設(町民グラウンド・スポーツ交流館・横中体育館)の予約状況を、町ホームページから誰でも確認出来るシステムにて公開している。	A

[評価] A…十分な成果が見られる B…おおむね成果が見られる
C…成果も見られるが、改善も必要である D…成果が見られない

次面もご覧ください⇒

～お知らせ～

11月は「いじめ撲滅強調月間」です。埼玉県は、11月を「いじめ撲滅強調月間」に制定し、いじめの根絶に集中的に取り組んでいます。また同様に、横瀬町でも推進しています。
いじめに遭ったり、気が付いたりしたら、一人で悩まずご相談ください。

電話相談窓口

○ よい子の電話教育相談（24時間365日対応）

18歳以下の子供専用（無料）#7300（なやみゼロゼロ）

または 0120-86（ハロー）-3192（さいのくに）

保護者専用 048-556（こころ）-0874（おはなし）

Eメール相談 soudan@spec.ed.jp

いじめメール相談フォーム [こちらのコードからアクセス](#)→



○ ヤングテレホンコーナー（埼玉県警察少年サポートセンター）

（月～土／祝日・年末年始を除く 8時30分から17時15分） 048-861-1152

○ 子どもスマイルネット

（毎日／祝日・年末年始を除く 10時30分～18時） 048-822-7007

○ 埼玉いのちの電話

相談電話 048-645-4343（24時間365日対応）

○ さいたまチャイルドライン

（毎日／年末年始を除く 16時～21時） 子供専用（18歳以下）0120-99-7777

○ 埼玉県こころの電話

（平日／土・日・祝日・年末年始を除く 9時～17時） 048-723-1447

○ 子どもの人権110番 ※さいたま地方法務局人権擁護課所管

（月～金／祝日・年末年始を除く 8時30分～17時15分） 0120-007-110

お問い合わせ

埼玉県県民生活部青少年課

TEL 048-830-5858

[町内行事予定]

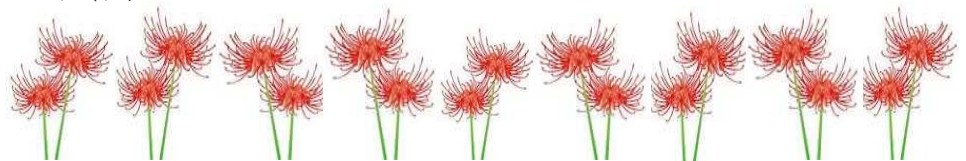
よこぜまつり
10月29日(日)

町民文化祭
11月2日(木)～11月4日(土)
町民会館

駅伝競走大会
12月10日(日)
町民グラウンド

講演会
12月17日(日)
町民会館
講師 蓮池 薫 氏（北朝鮮拉致被害者の会）

成人式
平成30年 1月 7日(日)
町民会館



次面もご覧ください⇒